

「豊かな学びの中で」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、今回は2学期中間考査前の校内での取組や、生徒の皆さんの様子などについてお伝えします。

【教員の学びが生徒達へ】

10月3日(月)の週は公開授業週間で、昨年同様、教員同士で授業の交流を行いました。右の写真は物理の授業。生徒はタブレットで解答を提出し、私達も廊下に置かれたパソコンでその状況を確認。



別の教室では情報の授業で教員がペアで指導中。生徒も使い慣れた様子で作業に取り組んでいます。専門に限らず



他教科の授業なども参考に、教員がより力量を高め、生徒達の潜在的な力や可能性、自主性を引き出すことにつながれば…と、とても期待しています！

【学校評議員の皆様とともに】

6日(木)午後の授業を見学いただいた後、ご意見を伺いました。「生徒が落ち着いて学んでいる」「今後もICTの積極的な活用を」「改修工事への留意点」等いただいた貴重なご助言を、今後に生かしたいと思えます。何よりも、教職員とは違った視点で本校の良さや改善点などを、いわば『評価』していただく機会として、これからも大切にしていきたいと思っております。評議員の皆様、ありがとうございました。



【人権講演会などで学ぶこと】

7日(金)午後に産婦人科医をお招きし、2年生が「いのち」をテーマにお話を伺いました。その大切さを声高に語らなくても、自分達がこの世に生まれてきたことや生きていく意味など、生徒達にとっても自らを改めて振り返る時間になったのでは…と思えます。授業とともに、お越しいただく講師の方々のお話や、盛会だった体育大会、日々活発な部活動など、その全てが貴重で豊かな学びであると思えます。



【PTAの力添えあってこそ】

13日(木)に、3年生保護者対象の食堂試食会があり、私もボリューム一杯の定食をいただきました。この後開催のPTA総務会にも、役員の方々の保護者の皆様にご参加くださいます。いつも生徒の学びの充実のため多方面で支えていただき、心よりお礼申し上げます。



11月3日(木)には、『普通科・普通科総合人間類型』『国際文化情報学科』それぞれの学校説明会があります。一人でも多くの皆様にご参加いただき、進路選択の一つに加えていただければ、と思っております。(校長 黒河内雅典)